

大鹿村中央構造線博物館たより 152号



今年も
ヨロシク!

2022年1月発行

TEL: (0265) 39-2205
staff69@mtl-muse.com

あん こう ろ とう 安康露頭周辺最新状況

国道152号線の大鹿村中心部から安康露頭までの道路は、一昨年（2020年）の豪雨以降、通行できない状態が続いていましたが、昨年11月19日に道路修繕が終わり通行可能となりました（現在は冬季閉鎖中）。そこで、安康露頭の周辺の状況の確認に行ってきました。

以前は、安康露頭の見学用の歩道は、国道152号線安康露頭の南側の入口から小道を下って、平坦な面になったらそのまま直進し、解説板の横から安康露頭を見下ろすという経路になっていました。しかしながら、今回小道を下って平坦な面を直進すると、安康沢の流路跡が大きな溝を形成し、行く手を阻んでいました（写真1）。かつて解説板があったあたりから先は、削り残された土砂が壁のように高まりを作っていて、安康露頭が直接見えないようになってしまっています。安康露頭を見るには、この安康沢の流路跡に下ってから、北方向（写真1の左方向）に回り込んで青木川の河原に出なくてははいけなくなりました。

一方で、幸いなことに、青木川の河原から見た安康露頭は、新鮮な部分が露出している状態です（写真2）。中央構造線の近傍や、内帯側の黒く変質した部分といった、弱い部分がえぐられており、表面の凹凸が以前より激しくなったように見えます。

昨年11月下旬の時点では、安康露頭にたどり着くまでに、迷ってしまう危険などもあったため、露頭見学不可とさせていただいておりましたが、4月上旬の国道152号線の冬季閉鎖解除後、できるだけ早く見学可能な状態となるように、歩道の復旧整備等を進めていきたいと思っております（宮崎）。



写真1

安康露頭までの見学路の様子は大きく変貌した！



写真2

安康露頭近況